










カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
18		【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7					12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ													12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ								7.2						13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ													12.2	13	14	15			
22		【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・ 就業規則内に服務規律として明記し、周知徹底している。																	16 16.5	
23		【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・ 【予定】就業規則内に服務規律として明記する予定。																	16	
24	公正な 事業 慣行	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・ 商標等の登録・管理を行っている。 ・ 【予定】就業規則内に知的財産権を侵害しない旨明記し、周知徹底する。								8.2 8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	・ 顧客の個人情報は保持していない。 ・ 従業員情報は限られた社員のみがアクセスできる。																	16	
26		【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・ 取り扱っていない。																		16
27		【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5			8		10		12	13	14	15	16	17	
28	製品・ サービス	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・ 建築基準法に則り設計していることを、社内レビューで確認するフローを構築し運用している。			3.9									12.4						
29		【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・ 品質管理室を設置するとともに、ISO9001:2015を取得(登録番号:JQA-QMA15890)し、品質管理に努めている。									9									
30		【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・ 各種法令およびZEB設計ガイドラインに基づき、環境に配慮した設計を行っている。						6					12	13	14	15				
31		【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	建物のイノベーションを通じて、地域の伝統的建築物保存と将来への伝承を考慮しつつ、再開発事業など新しいまちづくりに貢献できるよう努めている。				4					9		11	12		14	15		17		
33	地域貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域スポーツチームへ協賛している。				4							11				14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・地域の企業を中心に協業している。									8	9		11	12	13					
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している	基本	・入社時、年始および毎月の社内全体会議にて共有している。									8	9								17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・就業規則に法令順守について明記している。 ・法令順守の重要性について、月1回の全社会議および朝礼にて周知徹底を図っている。																		16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・社会に及ぼす影響などは経営企画室にて対応し、役員会にて都度判断を行っている。																		16	
38	組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・設計物件ごとにヒアリング、アンケート、評価を行い、課題抽出と改善を行っている。																		16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・毎年の品質目標策定時にリスクを特定している。																			16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																				16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・防災計画を定めており、事業所ごとに備品の配備を行っている。 【予定】BCPを立案する。										9		11			13	13.1		16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ											8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）